学校番号	１０１２

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	国際関係論	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界では 80 億人の人が暮らし、ヒト・モノ・カネ・情報の移動や結びつきは非常に強くなっている。国際社会を生きる私たちにとって、必要な資質や能力を養うとともに国際社会にける課題やその解決に向けた取り組みなどを理解し、日常生活と結びつけ考えられるようになる。そのために、日ごろから時事問題や新聞､ニュースなどの情報媒体やメディアに幅広く触れておくようにすることが大切である。

2　学習の到達目標

・国際社会のつながりをグローバル化という観点から理解できるようになる。
・現代世界で起こる紛争や人権侵害事象について、その要因や背景を捉えられるようになる。
・他民族、多文化共生のために必要な施策や各国の取り組み、先住民の権利について考えられるようになる。
・日常の衣食住をもとに世界各国のつながりや課題を見出そうとできる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	私たちが暮らす現代世界は多くの国が互いに関わりあって成り立っている。グローバル化が進む世界において、ヒト・モノ・カネ・情報等の移動が生活や社会にどのようにかかわっているのかを考え理解できるようになる。その中で、現代世界の国家紛争や民族共生等の個別の事象についても理解できるようになる。	国家間の対立や紛争が起こる背景やその原因、さらにはそれらにかかわる人々の動向について捉え、国際社会の中で生きる私たちにとっての課題解決のための方策を考えられるようになる。さらに、身近な生活の中から社会とのつながりを考え、世界との結びつきを認識できるようなる。	衣食住や日常生活において、私たちが普段どのような人とどのように関わっているのかをもとに、地球市民として生きる意義やその役割を意識できるようになる。さらに、学校生活や社会生活にもその考えを波及させ広く国際社会の一員としての自覚を養えるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	グローバル化	・グローバル化と暮らし ・グローバル化の課題	a:グローバル化が進む中でヒト・モノ・カネ・情報がどのように移動しているのかを理解できる。 b: グローバル化がもたらすメリットとデメリットについて各国のかかわりや経済状況等を踏まえて考察することができる。 c: 現代社会における課題やその内容について意欲的にとらえようとできる。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業態度 提出物
	紛争と内戦	・現代世界の紛争問題 ・紛争ダイヤモンド ・紛争と子ども	a: 現代世界で起こる紛争やその背景について理解できる。 b: 紛争によって市民の生活がどのように変化しているのかを多面的多角的に考察できる。 c:現代世界で起こる紛争やその事例について調べ、意欲的に発表等の課題に臨める。	定期考査	定期考査 発表課題	授業態度 提出物
2学期	先住民と国際社会	・先住民の生活と環境	a:民族と人種の違いやそれを定義する背景について理解し、先住民を保護するための取り組みを捉えられる。 b: 多民族が共生できる社会の在り方について多面的多角的に考察できる。 c:現代に暮らす先住民の様子やその特徴を意欲的に調べ、他の民族や文化との違いについて捉えようとできる。	定期考査	定期考査 発表課題	授業態度 提出物

	食料安全保障	・食料安全保障と世界のつながり ・食料需給の動向と世界の枠組み	a：食料問題における日本と外国のつながりや輸出入の現状について理解できる。 b:世界における食料問題とその解決策について考え、日常生活と結びつけようとできる。 c: 日常生活にける食料課題やその動向を意欲的に調べたり、変化に気付こうとできる。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業態度 提出物
3学期	ファッションと国際社会	・ファッションから見た国際関係	a: 服飾や衣生活の地域性や国際関係を把握し、日本や諸外国のつながりについて理解できる。 b: 国際社会においてファッションやそれを取り巻くブランドはどのように経済や社会と関わりあっているのかを考えられるようになる。 c: 普段のファッションやそれを取り巻く環境をもとに、発展途上国や貧困地域で暮らす人々の生活様式について意欲的にとらえようとできる。	定期考査	定期考査 レポート 課題	授業態度 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度